

東日本大震災農業生産対策交付金（畜産関連）

（内閣府復興庁計上）

【平成31年度予算概算決定額 999（3,524）百万円の内数】

<対策のポイント>

東日本大震災からの農業生産の復興に向け、被災地の生産力を回復する取組や農畜産物の販売力の回復に向けた取組を支援します。

<政策目標>

被災地域における農業生産の復興（営農活動等が被災前に比べ概ね同程度以上に復旧すること）

<事業の内容>

1 被災地における生産力の回復

- 津波等の影響で生産力が低下した草地において、その生産性の回復に向けた機械・施設の復旧等を強化する取組を支援します。
- 被災地域の畜産・酪農の産地再生・競争力の強化等を図るため、自給飼料生産・調製体制の再編に関する取組を支援します。

2 農畜産物の販売力の回復

- 草地の原発事故に伴う放射性物質による汚染に対応するため、牧草の品種・品目転換や反転耕・深耕等を行うことにより放射性物質の影響を低減する吸収抑制対策の取組を支援します。
- 被災地域の畜産経営の競争力を速やかに回復するために、家畜の改良体制の再構築に資する取組を支援します。
- 被災地域の公共牧場の牧草地の再生利用を進めるため、急傾斜地等での効率的・効果的に放射性物質の影響を低減する取組を支援します。
- 農家等で一時保管されている放射性物質に汚染された牧草・牛ふん堆肥等の処理を推進するため、放射性セシウム濃度の再測定を行い、その処理方法や集中保管場所への移動の検討等を行う取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

【1. 被災地における生産力の回復】

津波等の影響で生産力が低下した地域において、特に問題となっている事柄に対して集中的に対策を講じることで効率的に生産力を回復

- 推進事業（補助率）
 - 自給飼料生産・調製再編支援（1/2以内）
 - 飼料播種機、収穫機等の機械のリース導入やバンカーサイロ、飼料保管庫、TMRセンター等の施設の復旧
 - 放牧地や牧柵等の放牧関連施設の修理、再整備
- 整備事業（補助率）
 - 自給飼料生産・調製再編支援（1/2以内）
 - 草地除染対象地域の周辺地域における草地生産性向上対策
 - 飼料生産組織の高度化に必要な機械のリース方式による導入

【2. 農畜産物の販売力の回復】

農業生産等を休止したことにより途切れた川下とのパイプの再構築、消費者からの信頼回復、産地ブランドの再興により販売力を回復

- 推進事業（補助率）
 - 放射性物質の吸収抑制対策（定額）
 - 家畜改良体制再構築支援（定額、1/2以内）
 - 地域の家畜改良の基礎となる高能力種畜の導入
 - 性判別精液等を用いて生産した性判別受精卵の導入
 - 高能力牛からの受精卵生産
 - 牛群検定の活用による改良体制の回復
 - 公共牧場再生利用推進事業（定額）
 - 放射性物質の影響を低減する技術を組み合わせたモデル実証
 - 公共牧場再生利用のための方策等を検討する推進会議等の開催
 - 汚染牧草、牛ふん堆肥等処理の推進（定額）

【お問い合わせ先】（1、2（1）（3）（4）の事業） 生産局飼料課（03-6744-7192）
（2（2）の事業） 生産局畜産振興課（03-6744-2587）